

## 第23回東出ふるさと展

# 安孫子庄の親郷



東出村地券取調絵図 (部分)

令和2年

9月19日(土) ~ 10月18日(日)

【開館時間】 10:00~17:00 (入館は16:30)

【休館日】 月・火曜日(祝日開館)、9月23日(水)

【場所】 愛荘町立歴史文化博物館 エントランスロビー

【主催】 東出自治会 愛荘町立歴史文化博物館

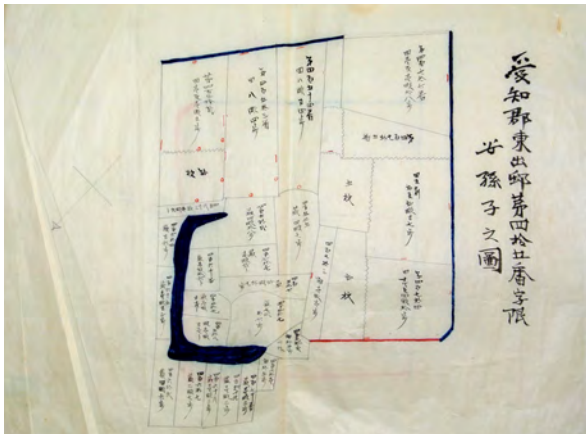
# 第23回東出ふるさと展 安孫子庄の親郷

当時の田畠を詳細に記す、東出村の「地券取調総絵図」(明治六年)および「字限図」には、「字安孫子」の名称が明記されており、字中央の藪地にはコの字型の堀が残されているのがわかります。安孫子城の跡であると伝えられ、南安孫子村の城跡を安孫子南城と称するのに対して、安孫子北城と呼ばれます。安孫子日向守の屋敷であったと記され、そのため、東出村は安孫子庄の中でも中心的な位置付けで、安孫子庄の親郷と称されました。

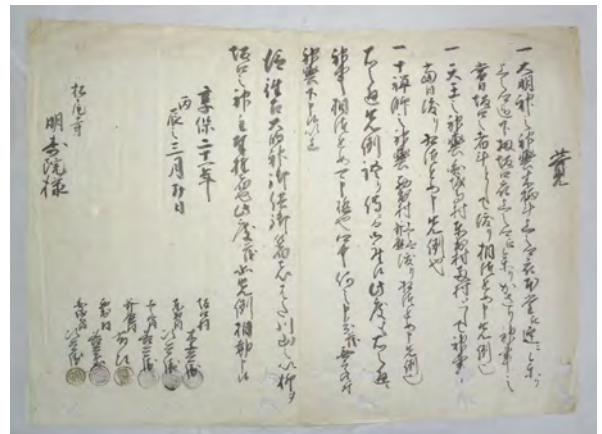
また、秦川山は安孫子庄内であり、安孫子領主が支配しました。山年貢は安孫子城お膝元の東出村が管理しており、「秦川山論絵図」の筆頭には東出村が署名しています。

堅井之大宮の例大祭においても東出村の特異性が見られます。古くは安孫子城主の氏神が大宮であったことから、祭礼の運営に絶対的な権限(宮世話)を許されていたことなど、「東出村誌」大宮祭礼の「覚」などからも窺えます。

これらの資料を今回は展示して、安孫子庄における東出村を紹介します。



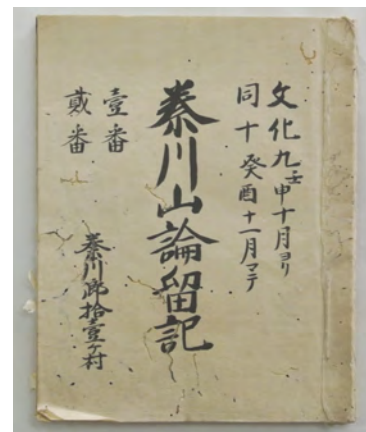
▲東出村字限図



▲堅井之大宮祭礼「覚」



▲秦川山論絵図



▲秦川山論留記

## 愛荘町立歴史文化博物館

〒529-1202 滋賀県愛知郡愛荘町松尾寺878番地  
TEL.0749(37)4500 FAX.0749(37)4520  
<https://www.town.aisho.shiga.jp/hakubutsukan/>

**アクセス** 【電 車】JR稲枝駅、近江鉄道愛知川駅・豊郷駅から予約型乗合タクシー「愛のリタクシーあいしょう」金剛輪寺停留所下車(詳細は愛荘町ホームページを参照)  
※「愛のリタクシーあいしょう」の予約先:近江タクシー(株) 彦根営業所 TEL.0749-22-1111  
【自動車】名神「湖東三山スマートIC」より1分

